

患者さまとご家族に安心と信頼をお届けするマガジン／

はつらつ通信

2020.1.1 January vol.158

発行：医療法人北志会 札幌ライラック病院 編集：はつらつ通信局



謹賀新年

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は「平成」が終わり、新たに「令和」の時代を迎えました。当院も新しく生まれ変わる気持ちで皆さまと共に次の時代を迎えたいと願っています。一方で、昨年は台風19号の被害など自然災害が目立つ二年でもありました。被災しご家族を亡くされた方、仮設住宅にお住いの方、まだ普段の生活に戻れない状況の方もたくさんいらっしゃると思います。謹んでお見舞い申し上げます。

また、個人としては、前豊平区支部長である神田産婦人科クリニックの神田雄司先生、副支部長である旭町医院の堀元進先生のご推薦を賜り、札幌市医師会の理事に就任することとなりました。まさに青天の霹靂であり、未熟な自分にそのような重職が務まるのか逡巡しましたが、豊平区はもとより札幌市民の皆さんの健康に少しでもお役に立てるのならばとお受けさせていただきました。まずは自分にできることに全力で取り組み、責務を果たしていく所存です。

毎年、年頭所感として漢字一文字でその年の抱負を述べておりますが、今年は「学」を挙げさせていただきます。私自身はもちろんのこと、当院が令和という新しい時代に改めて気持ちを引き締め、医療に対して真摯に向き合い、医療のみならずさまざまなことをみんなで学び、医療人として人間的に成長していきたいという願いを込めました。

この気持ちを胸に、当院はすべての患者さまに敬意を払い十分な医療・介護の提供を目指していきます。入院、外来の患者さま、ご家族、地域の方々が健やかに過ごしていただけよう職員一同頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



医療法人北志会
理事長 志田 勇人



部門紹介 PART 6

医療安全管理室

多角的な取り組みで事故につながるミスを低減 安全な医療を推進する旗振り役

ミスの分析と再発防止策の実行、勉強会・研修や啓発活動、院内巡回による点検など、医療安全に関するさまざまな取り組みで、当院が提供する医療の質を高めています。

ミス軽減に役立つ報告 現場で進む意識改革

医療安全管理室は患者さまと職員の安全を守る部門で、医療安全管理者資格を持つ加藤明子主任が専従で勤務しています。一人の部門ですが、担当の田部裕哉（たなべひろや）医師をはじめ各部門の医療安全委員などと連携し、組織を横断するかたちで医療にかかわる安全性の向上に努めています。



加藤明子主任

ニュースレターで 身近な情報を発信

3年前からは年に3度ほどA4サイズペーパーの「医療安全ニュース」を発行して、医療安全に関する話題を提供しています。

これまでに安全対策を穴の空いた数枚のチーズになぞらえた「スイスチーズモデル」とい

業務のひとつに、インシデントレポートのとりまとめがあります。「インシデント」は日常の出来事の中で、事故につながる可能性のあったインシデントはレポートで報告してもらい、同じことが起きないように対策を講じ改善します。「ミスの報告などはマイナスの感情が起ころいやすいのですが、改善の好機となる大切なことと訴え、今では前向きに捉えてもらえるようになったと感じています」と加藤主任。医療安全管理室を立ち上げた5年前と比べ、医療安全に対する職員の意識は大きく変化したようです。



医療安全管理室発行の「医療安全ニュース」

札幌ライラック病院は皆様に次のような権利があることを認め尊重いたします。

1. 医療を受けるにあたって、大切な一人の人間として尊重されます。
2. 受診される方の個人情報やプライバシーが守られます。
3. 病状や病名、検査結果、受ける処置やケアの内容について十分に説明が受けられます。
4. 適切な説明のもとに受診される方の意思が尊重され、最良の治療やケアが選択できるように支援します。
5. 身体的なことだけでなく、必要に応じて社会的・心理的な事柄に関しても支援されます。
6. 療養の経過すべてにわたって、ご希望されれば複数の医師の意見を求めることができます。
7. 最善で安全な医療と必要な健康教育を受けることができます。
8. 医学研究等に参加をお願いすることがありますが、拒否することによって不利益を被ることはありません。

安全の基本は丁寧な コミュニケーション

デジタルカメラとリストを手、「ラウンド」と呼ばれる定期巡回で院内設備を確認するのも加藤主任の仕事です。それぞれの部門では医療安全に関する年間目標を立てており、医療安全管理委員会が行う年2回のラウンドでは各部署の委員に良いところを必ず1点挙げてもらって、取り組みの成果が明確になるようにしています。

そのほか、医療安全委員会による週1回のカンファレンスや全職員対象の年2回の研修など、多角的な働きかけで安全性の向上に尽力しています。



三上初美看護部長、田部裕哉医師と情報共有

加藤主任が考える医療安全の推進に最も重要な要素はコミュニケーション。わかるだろうと略すことなく、正しい言葉で丁寧に、患者さまに説明したり、職員間で指示することがミスを減らす力と捉えています。

チーズD チーズC チーズB チーズA
防護壁 防護壁 防護壁 防護壁

スイス
チーズモデル



医療安全管理室はさらに情報の収集・分析や院内教育に取り組み、当院の基本理念である安心・信頼・満足の医療を目指します。

職員リレー エッセー

快適を守る裏方

清掃チーム

私たち清掃員は、委託を受けて病院の清掃を行っています。

私はホテルの清掃・ベッドメイキングから病院の清掃へ移って十数年が経ちました。受託の会社が替わっても、そのまま札幌ライラック病院で働くことができ、これもまわりの方々の協力のおかげと思つて、毎日の清掃を行っています。

勤務経験が1年ほどの清掃員もおります。特に水回りに気をつけて丹念に清掃しているといえます。

これからも、患者さまに快適に過ご

していただ

る、明るく

きれいな病

院のように

清掃という

裏方の仕事を

みなで頑張



全7名の清掃チームから3名が集合

医療法人北志会

基本理念

私たちは、地域における病院使命を果たすうえで、「安心・信頼・満足」を目指し、よりよい医療サービス実践のため日々研磨します。

基本方針

- 一. 患者様の生命を尊重し、人間としての尊厳及び権利を尊重します。
- 二. 専門の医療を提供し、安心して療養に専念できる環境を整備します。
- 三. 職員は、責任と誇りをもち、日々学習し、専門職としての使命を果たします。
- 四. 職種・職域を超えたチーム医療を目指します。

中学生が将来の進路を選ぶヒントに

医療の仕事にふれる職業体験

病院の各部門で 医療の現場を体験

地域貢献の一環として毎年受け入れている中学生の職業体験を、今年度は11月29日(金)に行いました。来院したのは、例年と同じく札幌市立八条中学校の2年生。男子1名・女子4名の計5名が、院内のさまざまな部門を見学し、病院で働く多様な専門職とそれぞれの役割について理解を深めました。

午前中は院内を巡回し、薬局・医事課・病棟・検査科・放射線科の各部門で、業務内容



について説明を受けました。昼食後は、リハビリテーション科で車イスを体験。デイケア室では実際のレクリエーションに参加し、ご利用者さまとのコミュニケーションを体験しました。



職業体験の目標は 積極的な交流

見学前のオリエンテーションで職業体験の目標を「積極的なコミュニケーション」とした生徒さんが多く、見学も体験も実に活発。デイケア室ではご利用者さまと積極的に交流し、終了時の名残惜しそうな表情が印象的でした。また、体験後の反省会では時間内に収まらないほど質問が飛び出し担当職員は感心しきり。今回の経験が将来の職業選択のヒントとなるよう、回答にも力が入りました。



送迎付き

企業健診のお知らせ



当院では、企業様が定期健診や雇用時健診に利用しやすいよう、一般の健診とは別体系の料金を設定しています。無料送迎にも応じますので、医事課までお気軽にご相談ください。

基本健診 問診、服薬歴・喫煙歴の確認 / 自覚症状・他覚症状の有無の検査 / 身長・体重・血圧・聴力検査・視力検査 / 腹囲測定 / 尿検査 / 胸部エックス線検査 / 貧血検査 / 肝機能検査 / 脂質検査 / 血糖検査

企業料金

4,000円

企業健診は企業様からのお申し込みに限らせていただきます。(お申込み人数に制限はございません。1名様からお申込みいただけます。)

【企業健診】①在職職員様対象の定期健康診断 ②新入職員様対象の雇用時健康診断があります。

※②については「心電図検査」が必要となりますが、当院では1,000円の追加料金にて当該検査をお受けいただくことも可能です。



医療法人 北志会

札幌ライラック病院

〒062-0906 札幌市豊平区豊平6条8丁目2番18号

☎011-812-8822

URL <http://www.lilac.or.jp>

診療時間 [平 日] 9:00~12:30 13:30~17:00
[土 曜] 9:00~12:00

面会時間 [平 日] 14:00~20:00
[土日祝] 12:00~20:00



TEL:011-812-8822 E-mail:ooba-h@lilac.or.jp (広報部会)